

FUJIEDA ROTARY CLUB Weekly Bulletin

例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
E-mail club1972@fujieda-rotary.org

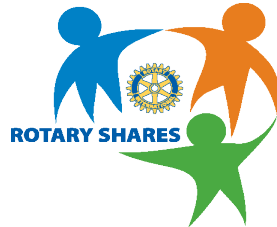


【 岐阜の岩谷堂にて 】

写真提供：山田昭雄君

会長：村松 英昭 副会長：青島 克郎 幹事：青島 彰 副幹事：仲田 廣志

第1742回



<ソング> 君が代・奉仕の理想
<ソングリーダー> 杉浦 良一君

2007-2008年度 RIテーマ
ロータリーは
分かちあいの心
ウィルフリッドJ.ウィルキンソン

■ 会長報告 村松 英昭君

先日、松葉ガニを食べに城崎の近くの日本海に面した竹野まで行ってきました。会員の石垣君と私を含め13人でバスで行きました。

藤枝を12月1日午前6時30分に出発し、途中、今朝ドラ「ちりとてちん」で話題の若狭の小浜により塗りばしを買い、そして天橋立を経て兵庫県の日本海に面した竹野に午後5:00に着きました。夕食にカニづくしを食べました。大きな松葉ガニのとれたての生がならび、まずは生を刺身で食べ、そして生を七輪で焼き、焼きカニを食べました。焼きカニは、香ばしさとカニの旨みが凝縮され、その上身のふんわり感があり、この世の物と思えないおいしさがあります。一度食べたらまた食べたくなる味わいがあります。

カニを食べ出すと、おいしさのあまり食べることに必死になり、皆無口になり、ただただ食べる事に専念しました。残ったカニのつめ、胴の部分を鍋に入れ、カニすきをして食べ、最後にご飯を入れカニ雑炊をたべました。皆の顔がおいしさと満腹感で幸せに満ちていました。そして夜9時過ぎには床につきました。

翌朝、朝食に若狭カレーの一夜干しを食べ、午前8時には帰路につきました。

よく食するカニの種類としては、タラバガニ、毛ガニ、花咲ガニ、松葉ガニ等いろいろありますが、松葉ガニが一番日本的な味のするカニだと思います。そして、松葉ガニの生を焼いて食べる焼きガニは絶品です。ちょっと遠いですが、機会が

ありましたら現地に行って生を焼いた焼きガニを食べてみてください。

理事会報告 青島 彰君

- 2009～2010会長、幹事が理事会にて承認されました。
- CLP検討委員会より次年度委員会は財団委員会を独立させ4委員会の編成とする案が報告され承認されました。
- 次年度委員会編成に変更があるためクラブ細則の改正の必要があります。2月第1例会において臨時クラブ年次総会を開催します。
- 12月及び平成20年1月プログラムが承認されました。
- 1月度理事会開催日は1月9日合同賀詞交歓会前、午後5時からの開催となります。

幹事報告 青島 彰君

- 本日例会後臨時理事会(明誠高校バスケット部全国大会出場協賛の件)
- RI定款細則、標準ロータリークラブ定款改正の案内が届いています。
- ロータリアン(英語版)12月号が届いています。
- 日本ロータリー親睦ゴルフ全国大会の案内が届いています。

出席報告 鈴木 廣利君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
28 / 36 77.78%	23 / 35 65.71%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

池ノ谷君 水野君 望月晃君 飯塚君
板倉君 鈴木舜君 仲田晃君 望月志君

(2)メイクアップ者

杉山 静一君(島田・藤枝南)

北村 幸男君(藤枝南)

スマイルBOX 江崎 友次郎君

• 誕生日のお祝いありがとうございます。

増田 國衛君

• 誕生祝ありがとうございます。小西 啓一君

• 64回目の誕生日を無事にむかえる事ができました。お祝いをありがとうございました。

松葉 隆夫君

• 家内の誕生祝いありがとうございます。彼女は今年も槍ヶ岳に登ってきました。相変わらず元気で何よりです。後藤 功君

• 夫人誕生、お祝いありがとうございました。先日妻と2人で紅葉を見に行きました。そしたら妻が「また来ようよ(紅葉)」と言っていました。これは「しゃれ」です。望月 俊昭君

• 日本新聞協会より第1回目社会貢献大賞褒賞を受けました。これからも社会への奉仕を心がけて行きたいと思います。江崎 友次郎君

スマイル累計額 418,000円

委員会報告

クラブ広報担当リーダー 石垣 善康君

『ロータリーの友 12月号 概要』

P1 RI会長メッセージ

12月は家族月間です。ロータリー家族とは、ロータリアンの家族 - インターアクト-ローターアクト - 青少年交換の若者たち、そしてその家族たち、200万人を超える勢力です。

そして私たちはこれらの家族の協力のもと、ロータリーの善良な活動が私たちの代限りで終わりとならないようにしなければならぬ大きな責任を担っておりま

す。そして、常に私たちのクラブに参加してくれる候補者を見つけ出し迎え入れるよう勤めなくてはなりません。

P5 私が感じるロータリーの魅力

出席ロータリアン、花泉ロータリークラブ20名 酒田クラブ40名 東京西クラブ163名

会員の多少に関係なく、ロータリーの魅力を語る

「ロータリーには利害関係がなく、何とも居心地のいいところです」

「むきにならないように、ロータリーを趣味にすればいいんですよ」

「すぐ効果を考えたり、自分の社会的地位を考えるから駄目なんですよ」

「他クラブの例会や地区の会合に出席して自分を研鑽しない限りはロータリーは楽しくならないと思います」

P11 世界のロータリー家族

ロータリーの本質はボランティアです。ボランティア活動は私たちの生活の一部になっています。

P36 地区のたより - 2620地区のクラブ紹介

クラブ年次総会

1. 開会の辞

1. 定足数の確認

1. 議長選出

1. 議事

第1号議案

2007~2008 正副会長、正副幹事の承認の件

会長 青島克郎君 幹事 仲田廣志君

副会長 松葉隆夫君 副幹事 増田國衛君

上記4名が満場一致にて承認されました。

次年度会長

青島 克郎君



歴史有る藤枝ロータリークラブの37代会長としてご承認頂きました青島克郎でございます。

まだまだ先のこととっておりましたがいよいよ現実味を帯び緊張感が高まっております。何しろ2年続投を頂いたベテラン村松会長の後を引き継ぐと言うことで大変なプレッシャーを感じております。とても村松会長や歴代パスト会長の皆さんと同じように務められるとは思っておりませんが皆様のご協力を頂きながら任の責を果たしたいと存じます。

先週の例会後の理事会で次年度委員会編成と理事についてのご承認を頂きましたが本日がその報告となります。クラブ細則の委員会編成の変更を伴うため手続き上、告知期間10日の経過を待ってクラブ総会での承認が必要です。従いまして本クラブ総会での議案とすることが出来ませんでしたので告知期間を満了した時点で臨時クラブ総会を開催しご承認頂く事になっております。

しかし次年度の準備の都合もございまして本日仮発表と言うことで次年度理事役員及び理事の発表をさせて頂きたいと存じますのでご了承下さい。

幹事に仲田廣志君、副会長に松葉隆夫君、副幹事とクラブ運営委員長兼任で増田國衛君、会計に竹田勲君そして村松直前会長の6名の役員と会員増強委員長に後藤功君、奉仕プロジェクト委員長に酒向謙次君、ロータリー財団委員長に杉浦良一君と総勢9名の理事の皆さんにお引き受け頂きました。それと理事ではございませんが会計監査役として櫻井龍太君をお願いいたしました。いずれもキャリアと行動力をお持ちの素晴らしい方々で大変心強く思っております。特に酒向君には静岡産業大学での冠口座の継続事業もあり本年度に続

いて奉仕プロジェクト委員長をお願いし御苦勞をお掛けいたします。

当クラブも会員減少で悩んでいる中、1月からは3名の元会員が復帰してくれることになっており少し光明が射してきたのかなと嬉しく感じております。さらに活発なクラブになる事を願い次年度のクラブテーマを提案いたします。

『More Rotarian 量参加でクラブに活力を』です。

これに付きましてはまた改めてご説明させていただくことと致します。

臨時クラブ総会での承認を待って、理事の皆様にお集まりいただき各担当リーダーと委員を決めさせていただきたいと思っております。

微力ながら全力を尽くし務めさせていただく覚悟でございます。どうか絶大なるご協力を賜りますよう全ての会員の皆様に伏してお願い申し上げます。ご承認御礼の挨拶とさせていただきます。

次年度幹事

仲田 廣志君



来年度、幹事を仰せつかりました仲田です。青島会長の方針、路線の具現化を図るべく、微力ではありますが、誠心誠意努める所存です。とは言っても力不足の私です。皆さんに支えていただいで、幹事としてのお仕事をさせていただきたいと思えます。皆さん、ご指導、ご協力の程、宜しくお願いします。

私が入会させていただいた当時は、会員数も56～57名でしたが、現在は40名を割っています。そのような状況の中、様々の活動にも、皆様一人一人への負担が大きくなっているのが現状ではないかと思えます。やはり、数は力だと思えます。

青島会長の方針のもと、より魅力あるクラブを

めざし、会員増に繋げていける様頑張ります。重ねて皆様のご指導、ご協力をお願いしましてご挨拶とさせていただきます。

次年度副会長
松葉隆夫君



2008～2009年度副会長を務めさせて頂く事になりました。一生懸命務めますので会員の皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

次年度副幹事
増田 國衛君



2008～2009年度副幹事という責任の重い役割を仰せつかり、身の引き締まる思いです。若い頃から幹事と名の付く役は避けてきましたので、今だにどんな会やイベントの幹事も経験した事はありません。ですから、皆様のご期待に応えられる自信は全くありませんし、全くの無能力と言えます。更に、翌年に幹事と言う大役が待っております。副幹事のうちに皆様方の御指導のもと、せめて「微力ながら」と挨拶ができる位の微力をつけるべく、努力したいと思っております。多くの失敗や皆様方へのご迷惑の連続かもしれませんが、皆様の優しくて寛いお心でお許しいただくとともに、御指導、御鞭撻、御協力のほど伏してお願ひ申し上げます。

(担当 / 春原)